

レジネラティビティ

だれも知らない
ヨーロッパのまちづくり

欧州 ← 環境対策への意識 → 日本

GAFAsの台頭 / デジタル分野でアメリカ優位
次の時代の経済覇権獲得を目指す

環境対策 = 経済的
成長戦略



環境対策 = 慈善事業
経済的利益につながる
イメージがない

グリーンティールを
基盤に推進

欧州の環境事業 = 成長戦略事例

マテリアルパスポート

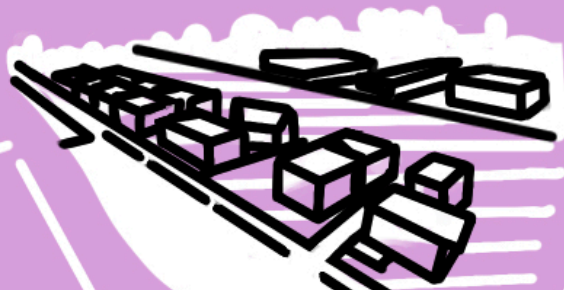
建築素材を全てデータ化
マテリアルハンティングなど
新たな仕事分野・マーケットも誕生

フローティングハウス

海面上昇対策 運河の上に家が建つ



欧州で動き
見えてきた視点



自転車大国オランダ

自動車に極力排除
自転車中心の交通網



バス停の緑化

EVBの導入
緑化してミツバチの来るバス停
→ 農作物にも好影響

食からのまちづくり

生産地と消費地の距離を縮める
公園内の農園レストラン

エコなまちを線でつなぐ

欧米の事例と
日本への示唆

気候変動
への2つの
アプローチ

緩和 温室効果ガスの削減
適応 水害や暑熱などの被害の軽減

都市計画・まちづくりの
中で空間的に展開

エコディストリクト

既存の市街地の環境パフォーマンスや
持続性向上に向けた民間主導の取り組み

人権などの社会課題も包含し ジャストコミュニティへ発展

世界の「エコなまち」事例

都市の構造改革 / 地区の持続的再生

ポートランド

都市のかたちは重要だ。
インナーループの構築

シアトル

土地利用と交通戦略を明示
公共交通 × 自転車ネットワーク

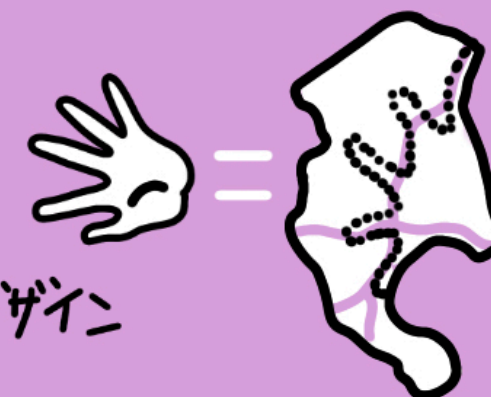
アトランタ

都市デザイン戦略
アトランタベルトライン

土地利用 + 交通システム + 水と緑のネットワーク

フランクフルト

フィンガープラン
自転車道ネットワーク
自転車優先の交通デザイン



トリノ

工場跡地の緑化
水を中心とした環境の再生
河川で緑をつなぐ

日本の事例

名古屋錦二丁目

まちづくり構想段階から脱炭素を目指し。
街区に歩行者・自転車道のネットワークを形成

まとめ

- ・ 環境と経済をつなぎ、市場を発展させていく成長戦略としてのストーリー作り
- ・ 地区単位の再生を道や河川等でネットワークさせることで都市としての構造再編につなげる戦略や計画の重要性